





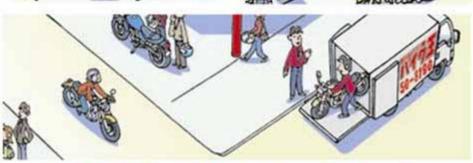


2007年8月期中間決算説明資料

2006.9.1-2007.2.28







## 株式会社アイケイコーポレーション

http://www.ikco.co.jp/ 東証 2 部 3377

## 目次



(連結) 2007年8月期 中間決算 業績の概況	P. 3
(個別) 2007年8月期 中間決算 業績の概況	P. 11
2007年8月期 中間決算 行動計画の進捗	P. 17
2007年8月期 通期業績予想の修正	P. 21
【参考資料1】2007年8月期中間決算補足資料	P. 26
【参考資料2】 <i>当社の事業概要</i>	P. 33
【参考資料3】マーケット環境	P. 39

原則として、当資料における(単位:百万円)は百万円以下切り捨て、増減額・増減率などは百万円切り捨ての数字をもとに算出しております。







# (連結) 2007年8月期 中間決算 業績の概況

## (連結) 2007年8月期 中間決算 業績ハイライト

## バイク王(個別)は順調、子会社「パーク王」は計画未達

連 結 (中間決算としては初の連結決算)

**売上高**: 8,849百万円 (前年同期比 - %增)

経常利益: 418百万円 (前年同期比 - %增)

個 別 (参 考)

**売上高**: 8,768百万円 (前年同期比 16.5%増)

経常利益: 481百万円 (前年同期比 7.9%減)

販売台数: 57,859台 (前年同期比 25.1%増)

(1) 売上高 16.5%増·経常利益 7.9%減 (個別) 順調

売上高:「バイク王」の認知度向上、積極的な広告出稿 販売台数増加

経常利益: 売上総利益の改善 販管費の増加 計画どおり

(2) オートバイ駐車場事業「パーク王」 機器販売遅延等で計画未達

売上高: 80百万円

経常利益: 61百万円





# (連結) 2007年8月期 中間決算 損益計算書

(単位: 百万円)

	2006年8月	期中間	2007年8月	期 中間	前年同	<b>司期比</b>	(ご参 2006年8月	-
	金 額	百分比	金 額	百分比	増減額	増減率	金 額	百分比
売 上 高	-	- %	8, 849	100. 0%	-	- %	16, 709	100. 0%
売 上 原 価	•	- %	4, 312	48. 7%	-	- %	8, 384	50. 2%
売上総利益	-	- %	4, 536	51. 3%	-	- %	8, 324	49. 8%
販売費及び一般管理費	-	- %	4, 131	46. 7%	-	- %	7, 142	42. 7%
営 業 利 益	-	- %	405	4. 6%	-	- %	1, 182	7. 1%
経常利益	-	- %	418	4. 8%	-	- %	1, 265	7. 6%
中間(当期)純利益	-	- %	160	1. 8%	-	- %	616	3. 7%







## (連結) 2007年8月期 中間決算 損益計算書の概要

中間純利益 当初計画:261百万円

実績:160百万円 (計画比 38.7%減)

理由 特別損失 (42百万円)

「パーク王」における減損損失(38百万円)

理由 税引前当期純利益 × 表面的な税率

当初計画: 44% 実績: 約57%

子会社の黒字化を見込み、連結納税を採用していない

「パーク王」の下方修正

税効果会計





# (連結) 2007年8月期 中間決算 貸借対照表

(単位:百万円)

	2006年8月期	中間(個別)	2007年8月	期 中間	【ご参考】対個別	ず 前年同期比
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
. 流動資産	2, 432	71. 9%	2, 826	67. 7%	394	16. 2%
現金及び預金	1, 588	46. 9%	1, 667	39. 9%	79	5.0%
売掛金	40	1. 2%	313	7. 5%	273	682. 5%
たな卸資産	527	15. 6%	451	10. 8%	76	14. 4%
. 固定資産	952	28. 1%	1, 346	32. 3%	394	41. 4%
有形固定資産	382	11. 3%	649	15. 6%	267	69. 9%
無形固定資産	272	8. 0%	311	7. 5%	39	14. 3%
資産合計	3, 384	100. 0%	4, 173	100. 0%	789	23. 3%
. 流動負債	1, 001	29. 6%	824	19. 7%	177	17. 7%
短期借入金及び1年以内返 済予定の長期借入金	130	3.8%	24	0. 6%	106	81.5%
. 固定負債	54	1. 6%	102	2. 5%	48	88. 9%
長期借入金	-	- %	34	0. 8%	34	- %
. 株主資本	2, 328	68. 8%	3, 235	77. 5%	907	39. 0%
純資産合計	2, 328	68. 8%	3, 245	77. 8%	917	39. 4%
負債純資産合計	3, 384	100. 0%	4, 173	100. 0%	789	23. 3%





## (連結) 2007年8月期 中間決算 貸借対照表の概要

資産の部: <前年同期比 789百万円増 > (23.3%増)

売掛金: <同 273百万円増 > (682.5%増)

決算日とオークション開催日の兼ね合いにより、増加

たな卸資産 : <同 76百万円減 > (14.4%減)

・決算日とオークション開催日の兼ね合いにより、在庫台数減少

・仕入単価の低下

顧客層拡大を図る広告戦略(仕入車輌の変化)による仕入単価の低下

計画どおり

固定資產 : <同 394百万円増 > (41.4%増)

新規出店等の設備投資により増加

負債の部: <同 128百万円減 > (12.1%減)

1年以内返済予定の長期借入金の返済(130百万円)

純資産の部: <同 917百万円増 > (39.4%増)

公募増資(2006年8月)・純利益増加







## (連結) 2007年8月期 中間決算 キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	2006年8月期 中間 【個別】	2007年8月期 中間	【ご参 対個別 前	考】 年同期比
	金額	金額	増減額	増減率
. 営業活動による キャッシュフロー	478	442	920	192. 5%
. 投資活動による キャッシュフロー	249	202	47	18. 9%
. 財務活動による キャッシュフロー	437	38	399	91. 3%
. 現金及び現金同等物 の増減額	208	683	475	228. 4%
. 現金及び現金同等物 の期首残高	1, 796	2, 350	554	30. 8%
. 現金及び現金同等物 の期末残高	1, 588	1, 667	79	5. 0%





### (連結) 2007年8月期 中間決算 キャッシュ・フロー計算書の概要

営業	C/F
442	2百万円

:税金等調整前中間純利益 377百万円

減価償却費 102百万円

減損損失 42百万円

売掛債権の増加 64百万円

法人税等の支払額 536百万円

投資 C/F 202百万円

: 有形固定資産の取得による支出 167百万円

財務 C/F 38百万円

:配当金の支払額

30百万円







# (個別) 2007年8月期 中間決算 業績の概況

## (個別) 2007年8月期 中間決算 損益計算書

## 売上高 16.5% 増·経常利益 7.9%減

(単位:百万円)

	2006年8月	期中間	2007年8月	期 中間	前年同	期比	(ご参 2006年8月	<i>*</i>
	金 額	百分比	金 額	百分比	増減額	増減率	金 額	百分比
売 上 高	7, 528	100. 0%	8, 768	100. 0%	1, 240	16. 5%	16, 653	100. 0%
売 上 原 価	3, 790	50. 3%	4, 230	48. 2%	440	11. 6%	8, 334	50. 0%
売上総利益	3, 738	49. 7%	4, 538	51. 8%	800	21. 4%	8, 319	50. 0%
販売費及び 一般管理費	3, 252	43. 2%	4, 069	46. 4%	817	25. 1%	7, 088	42. 6%
営 業 利 益	485	6. 5%	468	5. 4%	17	3. 5%	1, 231	7. 4%
経 常 利 益	522	6. 9%	481	5. 5%	41	7. 9%	1, 312	7. 9%
中間(当期) 純 利 益	270	3. 6%	216	2. 4%	54	20. 0%	660	4. 0%





## (個別) 2007年8月期 中間決算 損益計算書の概要

売上高:販売台数の増加(前年同期比 25.1%増)

積極的な広告展開・多店舗展開等により認知度向上 申込件数の増加

: 平均売上単価の低下 (同 7.4%減)

顧客層の拡大を図るためのマスメディア広告展開により、 低価格帯車輌等の構成比率が上昇 計画どおり

経常利益 : 販管費の増加で減益 (同 7.9%減) 【計画どおり】

売上総利益が改善(同 21.4%増) 販売費及び一般管理費が増加(同 25.1%増) 計画どおり





## (個別) 2007年8月期 中間決算 業績について~経営指標の推移

	2006年8月期 中間	2007年8月期 中間	前年同	期比	(ご参考) 2006年8月期 通期
			増減額	増減率	
広告宣伝費 (単位:百万円)	981	1, 211	230	23. 4%	2, 053
買 取 成 約 率 (単位:%)	86.6%	86. 7%	0. 1%	0. 1%	87.4%
販売台数(単位:台)	46, 253	57, 859	11, 606	<b>2</b> 5. <b>1%</b>	105, 441
平均売上単価(単位:円)	161, 257	149, 184	12, 073	7. 4%	156, 427
平均粗利額(単位:円)	79, 999	76, 951	3, 048	3.8%	78, 284





# (個別) 2007年8月期 中間決算 貸借対照表

(単位: 百万円)

	2006年8月	期中間	2007年8月	期中間	前年同	期比
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
. 流動資産	2, 432	71. 9%	2, 776	65. 3%	344	14. 1%
現金及び預金	1, 588	46. 9%	1, 652	38. 9%	64	4.0%
売掛金	40	1. 2%	312	7. 4%	272	680. 0%
たな卸資産	527	15. 6%	423	10. 0%	104	19. 7%
. 固定資産	952	28. 1%	1, 472	34. 7%	520	54.6%
有形固定資産	382	11. 3%	649	15. 3%	267	69. 9%
無形固定資産	272	8. 0%	311	7. 3%	39	14. 3%
投資その他の資産	297	8. 8%	512	12. 1%	215	72. 4%
資産合計	3, 384	100. 0%	4, 249	100. 0%	864	25. 5%
. 流動負債	1, 001	29. 6%	865	20. 4%	136	13. 4%
短期借入金及び1年以内返 済予定の長期借入金	130	3. 8%	-	- %	130	100.0%
. 固定負債	54	1. 6%	38	0. 9%	16	27. 7%
長期借入金	-	- %	-	- %	_	- %
. 純資産	2, 328	68. 8%	3, 345	78. 7%	1, 016	43. 6%
負債純資産合計	3, 384	100. 0%	4, 249	100.0%	864	25. 5%



## (個別) 2007年8月期 中間決算 キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	2006年8月期 中間	2007年8月期 中間	前年同	期比
	金額	金額	増減額	増減率
. 営業活動による キャッシュフロー	478	373	851	178. 0%
. 投資活動による キャッシュフロー	249	234	15	6. 0%
. 財務活動による キャッシュフロー	437	36	401	91. 8%
. 現金及び現金同等物 の増減額	208	644	436	209. 6%
. 現金及び現金同等物 の期首残高	1, 796	2, 296	500	27. 8%
. 現金及び現金同等物 の期末残高	1, 588	1, 652	64	4. 0%







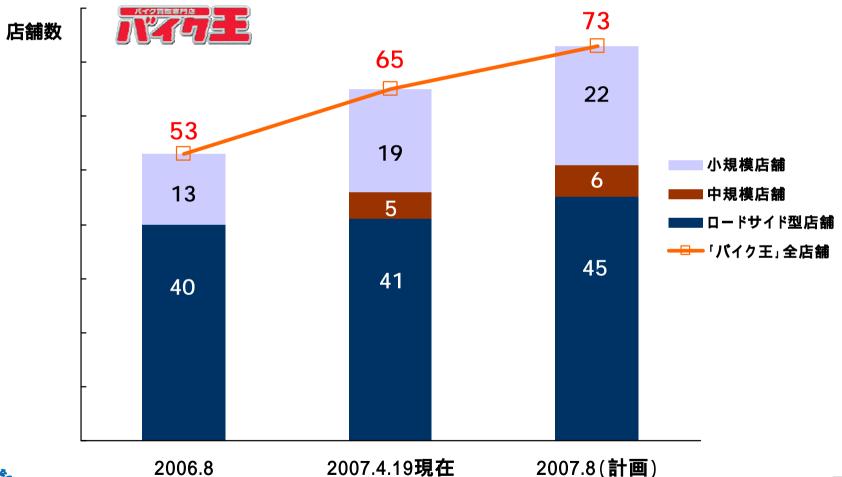
# 2007年8月期 中間決算 行動計画の進捗

## (買取販売) 2007年8月期 中間決算 出店の状況

### 順調に出店を進める

### 12店舗を新規出店 、65店舗体制(4月19日現在)

RS型: 41店舗、MS型: 5店舗 SS型店舗: 19店舗







## 小売販売について

次事業育成のスピードアップ: 当初計画 iknew 2店舗 テクノスポーツ 7店舗

i-knew

i-knew 1店舗

























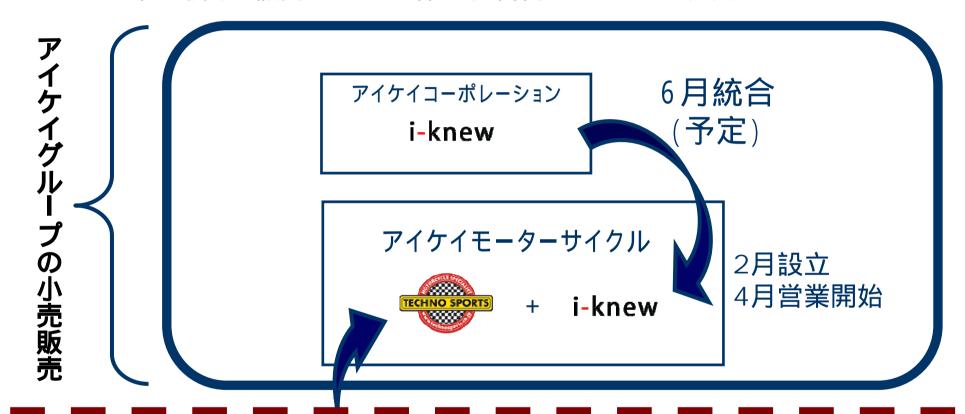






## 小売販売について

テクノスポーツ社の強みを譲受け & 当社の経営管理ノウハウを注入



3月末 事業譲渡

- ·販売人員
- ·<u>販売/ウハウ</u>

テクノスポーツ









# 2007年8月期 通期業績予想の修正

## 2007年8月期 通期業績予想の修正

連結:個別好調+子会社調整 下方修正

(単位:百万円)

	2006年8月期	【実績】	2007年8月期	【当初計画】	2007年8月期[	修正計画】	【修正計画-	-当初計画]
	金 額	百分比	金額	百分比	金額	百分比	増減額	増減率
売 上 高	16, 709	100.0%	20, 197	100. 0%	20, 054	100. 0%	142	O. 7%
売 上 総 利 益	8, 324	49.8%	10, 244	50. 7%	10, 649	53. 1%	405	4. 0%
営 業 利 益	1, 182	7. 1%	1, 435	7. 1%	1, 493	7.4%	58	4. 0%
経 常 利 益	1, 265	7. 6%	1, 592	7. 9%	1, 526	7.6%	66	4. 2%
当期純利益	616	3. 7%	890	4. 4%	646	3. 2%	244	27. 4%

## 個別:上方修正

	2006年8月期	【実績】	2007年8月期[	当初計画】	2007年8月期【修	<b>逐正計画</b> 】	【修正計画	- 当初計画】
	金 額	百分比	金額	百分比	金 額	百分比	増減額	増減率
売 上 高	16, 653	100.0%	19, 629	100.0%	19, 614	100. 0%	14	0. 1%
売 上 総 利 益	8, 319	50. 0%	10, 104	51. 5%	10, 526	53. 7%	422	4. 2%
営 業 利 益	1, 231	7. 4%	1, 425	7. 3%	1, 756	8. 9%	331	23. 2%
経 常 利 益	1, 312	7. 9%	1, 583	8. 1%	1, 783	9. 1%	200	12. 6%
当期純利益	660	4. 0%	886	4. 5%	926	4. 7%	39	4. 5%

注 【当初計画】については、2006年10月13日発表のものに基づいております。 注 【修正計画】については、2007年 4月13日発表のものに基づいております。 Copyright (C) 2007 IK CO.,Ltd .All Rights Reserved





## 2007年8月期 通期業績予想の修正 (修正理由)

IK好調+子会社(パーク王、IKMC) 調整

## 現状認識/修正理由

## 通期見通し



・販売台数は当初計画どおり



・平均売上単価の低下

広告宣伝にともなう車輌構成の変化

・売上総利益率の改善



- ・前期と比較し、増収増益
- ・当初計画と比較し、上方修正



・収益&費用を加算

事業譲受による

·i-knew合流(6月予定)

事業集約化



・来期以降に向けた基礎構築





## 2007年8月期 通期業績予想の修正 (パーク王について)

### パーク王 BIKE PARKING BIKE PARKING BIKE PARKING

## 前提

「オートバイ駐車場事業」 の社会的ニーズの高さ ポテンシャル大

市場そのものが勃興期 収益化には時間が必要

## 現時点での課題

機器販売原価が高い

### 月極

シェルタータイプ導入を展開 賃料が割高·空室リスク発生

### 通期の見通し

予算から削除

機器販売翌期以降に持ち越し

### 通期の見通し

賃料重視型の事業展開

### 月極

シェルターのない車室展開 低賃料による提供 車室数増加による収益性向上





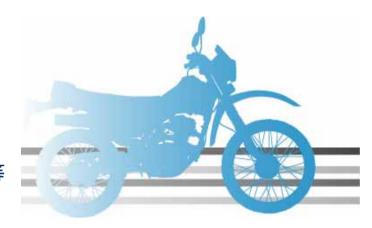


# 株式会社アイケイコーポレーション

本資料は、当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料の作成は正確性を期すために慎重に行っておりますが、 完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって 生じた障害や損害について、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で 入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的な リスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等 の様々な要因により、実際の業績が、言及または記述されている 将来見通しとは異なる結果となることがあることをご承知ください。



【IR担当者連絡先】経営企画室∶澤、西元

TEL: 03 - 6803 - 8855

http://www.ikco.co.jp/



# 【参考資料1】 2007年8月期 中間決算 補足資料

## (買取販売) 2007年8月期 中間決算 出店の状況 - ご参考1



RS型 藤沢店(旧戸塚店) 9/21 移転OPEN



RS型 **熊本店** 10/1 OPEN



RS型 名古屋店 10/5 移転OPEN



SS型 横浜桜木町店 10/20 OPEN



SS型 **尼崎店** 12/1 OPEN



SS型 練馬大泉店 1/4 OPEN



SS型 船橋店 1/16 OPEN



SS型 相模大野店 1/16 OPEN



SS**型 神戸三宮店** 1/16 OPEN

### 中間決算日以降の出店



MS型 中村公園前店 3/1 OPEN



MS型 長崎店 4/16 OPEN

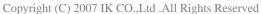


SS型 小倉店 4/16 OPEN

その他 MS型 甲府店 3/16 OPEN MS型 大分店 4/16 OPEN









# (買取販売) 2007年8月期 中間決算 出店の状況 - ご参考2



予定 実績 (予定)

移転·出店(予定: 月以降)

### 第9期

777	リ共力																
	店舗名	出店エリア	所在地	店舗内容	区分	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
1	藤沢店(旧戸塚店)	関東エリア	神奈川県藤沢市	バイク王(RS型)	移転	9,5	]21日	(9月	以降)								
2	名古屋店	東海エリア	名古屋市守山区	バイク王(RS型)	移転		10月	5日(1	0月以	人降)							
1	名古屋八事店	東海エリア	名古屋市昭和区	バイク王(MS型)	転換			11月	1日(1	1月以	(降)						
1	未定	関東エリア	栃木県	バイク王(RS型)	新設									(5月	以降)		
2	未定	関東エリア	東京都	バイク王(RS型)	新設									(5月	以降)		
3	未定	近畿エリア	滋賀県	バイク王(RS型)	新設									(5月	以降)		
4	未定	近畿エリア	奈良県	バイク王(RS型)	新設									(5月	以降)		
5	熊本店	九州エリア	熊本県熊本市	バイク王(RS型)	新設		10月	1日(1	0月以	· 【降)							
6	横浜桜木町店	関東エリア	横浜市中区	バイク王(SS型)	新設		10	月20	日(10	月以阝	<b>争</b> )						
7	練馬大泉店	関東エリア	東京都練馬区	バイク王(SS型)	新設					1月4	日(11	月以	降)				
8	船橋店	関東エリア	千葉県船橋市	バイク王(SS型)	新設					1,5	∃16日	(2月	以降)				
9	相模大野店	関東エリア	神奈川県相模大野市	バイク王(SS型)	新設					1,5	月16日	(2月	以降)				
10	竹ノ塚店	関東エリア	東京都足立区	バイク王(SS型)	新設								4,5	<b>月20</b> 日	予定	(12月	以降
11	未定	東海エリア	愛知県	バイク王(SS型)	新設						(2月	以降)	•				
12	尼崎店	近畿エリア	兵庫県尼崎市	バイク王(SS型)	新設				12月	1日(1	月以	降)					
13	神戸三宮店	近畿エリア	神戸市中央区	バイク王(SS型)	新設					1,5	∃16日	(2月	以降)				
14	小倉店	九州エリア	福岡県北九州市	バイク王(SS型)	新設								4)	]16日	(2月	以降)	
15	未定	九州エリア	福岡県	バイク王(SS型)	新設							(3月	以降)				
16	未定	北海道エリア	北海道	バイク王(MS型)	新設								(4月	以降)			
17	1 1131777	関東エリア	山梨県甲府市	バイク王(MS型)	新設							3,5	<b>月16</b> 日	(2月	以降)		
18	名古屋中村公園前店	東海エリア	愛知県名古屋市	バイク王(MS型)	新設							3月1	-	月以			
19	大分店	九州エリア	大分県	バイク王(MS型)	新設								4)	月16日	(4月	以降)	
20	長崎店	九州エリア	長崎県	バイク王(MS型)	新設								4)	<b>月16</b> 日	(4月	以降)	
11	未定	四国エリア	未定	バイク王(MS型)	新設										(6月	以降)	
15	未定	四国エリア	未定	バイク王(MS型)	新設										(6月	以降)	





## その他事業への取り組み



### **オートバイパーツ販売**

### :新規出店は行なわず、インターネット上の販売を推進



バイク王のビジネスモデルにおいて、副産物的に発生する中古パー ツをネット販売

### 海外取引

## : 名称変更 「Nilin.jp」 「moto-ik」



海外向けECサイト「Nilin.jp」を発展的に解消 各国のニーズに応じた、海外マーケットでのビジネスを模索

海外において認知されやすい「moto-ik」と名称変更

新たな販路の獲得 = バイク王のビジネスモデルの補完的位置づけ (オークションへの高い依存度のリスクヘッジ)





# 2007年8月期 通期業績予想の修正 (経営指標)

2006年8月期 2		2007年8月期	2007年8月期	【計画2】-【計画1】		
		通期【実績】	通 期 【計画1】	通 期 【計画2】	増減額	増減率
買取販売事業	広告宣伝費 (単位:百万円)	2, 053	2, 651	2, 626	25	0. 9%
	買 取 成 約 率 (単位:%)	87. 4%	87. 6 <b>%</b>	87. 3%	0. 3%	0. 3%
	販売台数(単位:台)	105, 441	129, 000	130, 000	1, 000	0.8%
	平均売上単価(単位:円)	156, 427	150, 000	148, 000	2, 000	1. 3%
	平 均 粗 利 額 (単位:円)	78, 284	77, 000	79, 000	2, 000	2.6%







## 事業の特徴(業績の下期偏重)について

## 2006年8月期 (連結) 【実績】

(単位:百万円)

	<b>上期</b> (05/9-06/2)	下期 (06/3-8)	<b>通期</b> (05/9-06/8)
売上高	7, 528	9, 181	16, 709
	<b>45. 1%</b>	<b>54.9%</b>	100.0%
経常利益	522	743	1, 265
	41. 3%	58. <b>7%</b>	100.0%

### 2007年8月期 (連結) 【計画】

(単位:百万円)

	上期【実績】 (06/9-07/2)	下期 (07/3-8)	<b>通 期</b> (06/9-07/8)
売上高	8, 849	11, 205	20, 054
	44. 1%	55. <b>9%</b>	100. 0%
経常利益	418	1, 107	1, 526
	27. 4%	72. 5 <b>%</b>	100.0%

注:2006年8月期の上期については、個別の数字を用いております。

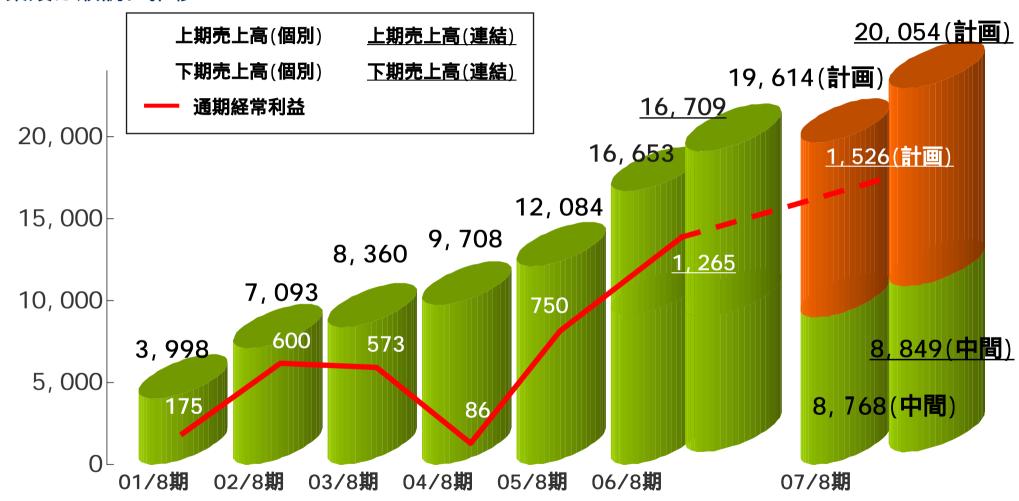




## 業績の推移(予想)

### 業績は順調に推移

(単位: 百万円)









# 【参考資料2】 当社の事業概要

## 会社概要



本社所在地 〒150-0012 東京都渋谷区広尾1-1-39 恵比寿プライムスクエア

事 業 内 容 オートバイの新しい流通システムを提案する「バイク買取専門店」の経営

設 立

1998年 9月 (創業 1994年 9月)

箵 本 金 583, 598千円 (2006年 12月31日現在)

売上 高

(2006年 8月期 連結) 16, 709百万円

販売台数

105, 441台 (2006年 8月期 個別)

従業員数

(2006年 8月31日現在 連結)

拠 点 数

(2007年 4月19日現在) 72箇所

(67店舗: パイク王 65店舗、パイク王パーツ 1店舗、i -knew 1店舗)







## グループ会社一覧

### 株式会社パーク王

設立:平成18年3月1日

資本金:8,000万円 (当社出資比率87.5%)

決算期:8月末

代表取締役社長:大木茂樹

住所: 〒150-0012 東京都渋谷区広尾1丁目1番39号恵比寿プライムスクエア18F

事業内容: 1. 駐車場用装置、駐車設備機器の開発・製造・販売

2..駐車場装置・駐車場設備機器のレンタル・リース業

### 株式会社アイケイモーターサイクル

設立: 平成19年2月14日

営業開始日: 平成19年4月1日

資本金:8,000万円 (当社出資比率100%)

決算期:8月末

代表取締役社長:松本博幸 (株式会社アイケイコーポレーション取締役)

住所: 〒150-0012 東京都渋谷区広尾1丁目1番39号恵比寿プライムスクエア18F

事業内容:自転車及び自動二輪車の売買及び整備、自動車の売買及び整備、

損害保険代理店業、インテリア・雑貨の販売業務等





## 成長の要因のドライバーである顧客志向の買取モデル

# 特徵: 出張買取

買取形態

接客態度

買取価格

事務手続

### 利便性を重視した出張買取

電話一本で完結する無料出張買取システムの実現 (インターネット申込み&24h、365日電話受付)

### サービス業としての意識

顧客満足度の向上を意識した接客マナーの徹底

### システムとデータに依拠 体系化

全国統一基準の査定システムと業界データに基づく価格設定

### 無料サポート・無料代行

面倒な書類手続き等の無料代行



- ・徹底したサービス重視
- ・顧客利便性の追求
- ・各種システムの連結
- ・全国統一基準の安心査定

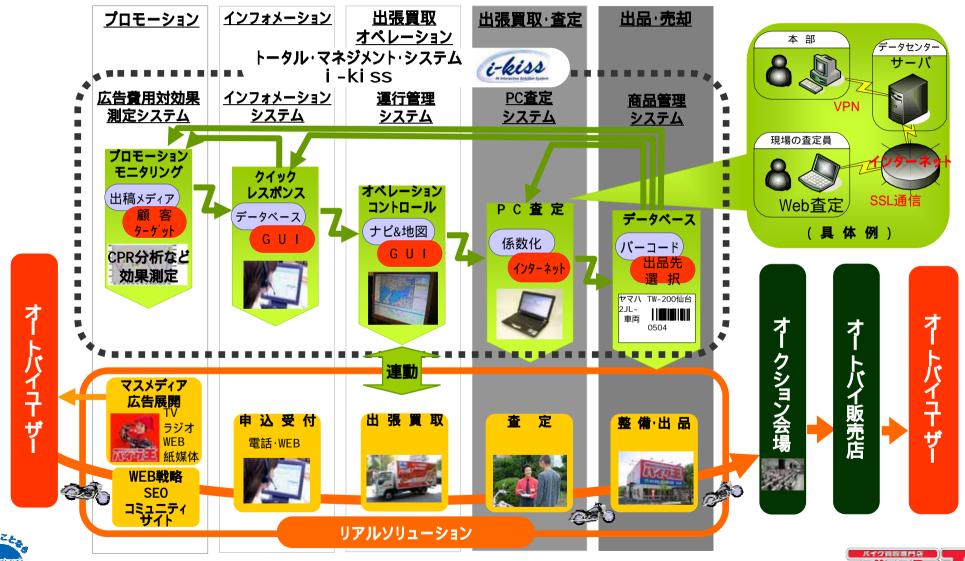
## 顧客満足度 (Customer Satisfaction)を獲得





## 中古オートバイ買取専門店のビジネスモデル

### ビジネスモデルとそれを支えるITシステム





## 当社の強み





## I Tシステムの構築

トータル・マネジメント・システム



## ITシステムと人財育成の連携



効率的なキャッシュフロー・サイクル







# 【参考資料3】 マーケット環境

# 増加する大型車輌のニーズ



(単位: 千台)

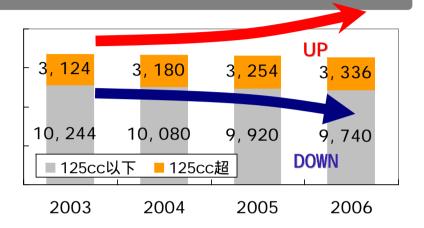
### 保有台数の推移

	2003年	2004年	2005年	2006年
125cc <b>超</b>	3, 124	3, 180	3, 254	3, 336
125cc以下	10, 244	10, 080	9, 920	9, 740
合計	13, 369	13, 261	13, 175	13, 076

(出所)(社)日本自動車工業会

2006年(125cc以下、合計)のみ二輪車新聞(推定値)

(期間)3月末



### 中古車流通台数の推移 (流通台数 = 名義書換された車輌の台数で見た場合)

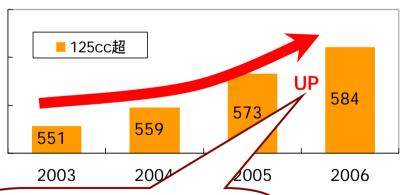
	2003年	2004年	2005年	200	5年
125cc <b>超</b>	551	559	573	58	34
125cc以下	-	-	-	1	-
合計	-	-	•		-

(出所)(社)全国軽自動車協会連合会

(期間)前年4月~3月

### **【ビジネスチャンス】**

全国的な統計がなく、計測不能であるが、保有台数に照らして見ると相 当の台数が見込まれる



### 【ビジネスチャンス】

当社販売台数の多〈を占める 125cc超の流通台数は増加傾向

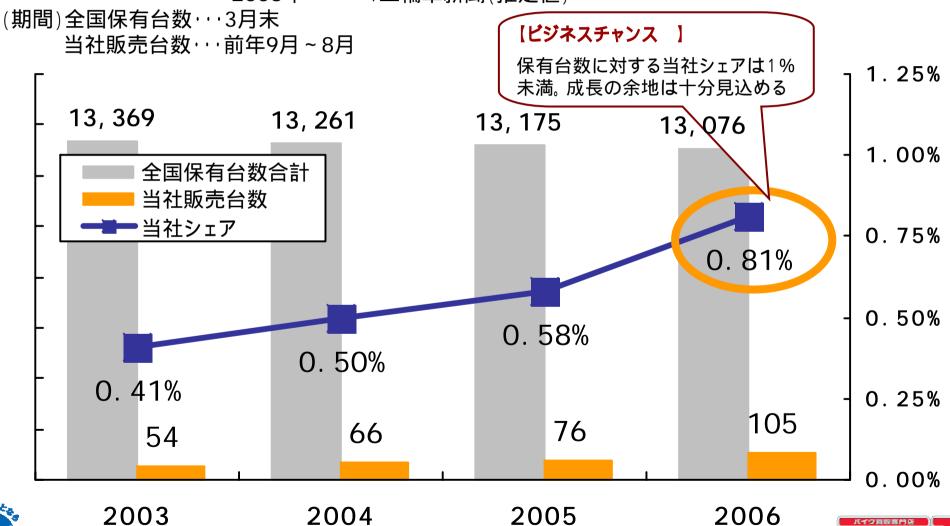


(単位: 千台)

## 保有台数にみる当社シェア

(出所)全国保有台数・・・ 2003~2005年:(社)日本自動車工業会

2006年 :二輪車新聞(推定値)





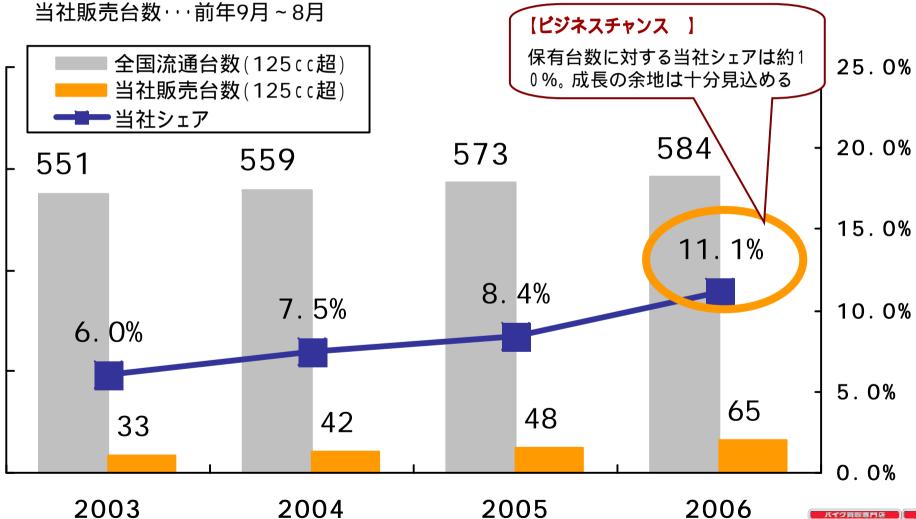
TORNAME 5

(単位: 千台)

## 125cc超の流通台数にみる当社シェア

(出所)全国流通台数(125cc超)···(社)全国軽自動車協会連合会

(期間)全国流通台数(125cc超)··· 前年4月~3月





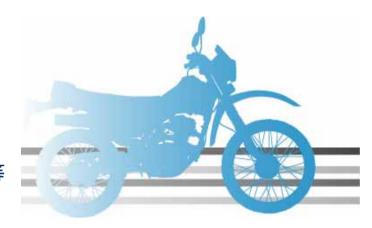


# 株式会社アイケイコーポレーション

本資料は、当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料の作成は正確性を期すために慎重に行っておりますが、 完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって 生じた障害や損害について、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で 入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的な リスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等 の様々な要因により、実際の業績が、言及または記述されている 将来見通しとは異なる結果となることがあることをご承知ください。



【IR担当者連絡先】経営企画室∶澤、西元

TEL: 03 - 6803 - 8855

http://www.ikco.co.jp/